

運輸安全マネジメント取組み結果の評価

第58期(2020年4月1日～2021年3月31日)

1、概要

今年度は、新型コロナウイルス感染防止のために、2ヶ月に1度行っている安全衛生研修会をリモートで開催し、出席者以外のリモート視聴者には感想文を提出させるようにし計画どおり実行することが出来た。年間を通して重大事故の発生は無かった。しかし、交通事故については自損事故が1件発生し目標を達成することが出来なかった。また、構内で巻き込み及びオーバーハングによる接触事故が3件と増加している。健康起因事故防止対策として取り組んでいる脳ドック検査については目標を達成し、更に健康診断の結果を医師に意見聴取していただき、再検診が必要な乗務員へは指導をおこなった効果もあり健康起因による事故は防ぐことが出来た。

今後も交通事故及び物損、自損事故の発生を防ぐためにも継続して安全衛生研修会を開催し、事故惹起者には安全運転技能習熟度訓練や外部研修に参加させ安全運転を目的とした更なる安全運転の意識と技術の向上に取り組むことが課題である。

2、年間目標/結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	コロナウイルス感染防止のため、消毒の実施と3密回避。	毎日1回実施	100%実施 (毎日1回実施)	○
2	健康起因事故防止のため、脳ドックの対象者に100%受診させる。(26名中5名退職)	100%受診 (21名)	100%受診 (21名)	○
3	健康診断結果が再検診であったドライバーを100%受診させる。(対象者1名)	100%受診	100%受診 (1名)	○

(1) 交通事故の減少

No.	項目	目標	実績	判定
1	人身事故	0件	0件	○
2	物損事故	0件	0件	○
3	自損事故	0件	1件	×

(2) 運送の安全に対する投資:【目標:1,680千円 / 実績:1,329千円】

No.	項目	目標	結果	判定
1	コロナウイルス感染防止対策	900千円	867千円	○
2	健康起因事故防止のため脳ドックの対象者100%受診(対象者26名中5名退職、対象者21名に変更)	780千円(26名)	462千円(21名)	○
3	健康診断結果の再検診受診率100%	年2回	年2回(6・12月)	○
4	全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用(無事故無違反者表彰対象者の確認)	年1回	年1回	○
5	乗務職及び指導者への安全指導(12項目)の実施	年6回	年6回	○
6	乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施	年4回	年4回	○

(3) 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に規定される事故)

項目	目標	実績	判定
2020年度	0件	0件	○

2021年 4月 1日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一